

希少動植物の盗掘防止パトロールを実施しています

阿蘇市野生動植物保護審議会 委員及び監視員名簿

審議会委員	藤拓雄
"	日吉純夫
"	菅 晃生
審議会委員、 兼監視員	高橋佳也
"	和田 基
"	志賀昭男
"	園田 壘
"	松本末男
"	高村貴生
"	湯浅陸雄
"	竹原憲朗
"	佐々木正純
"	佐藤徳雄
監視員	工藤昭敏
"	岡山博昭
"	川辺松雄
"	村上傳次

阿蘇に生息・生育する希少動植物の保護について強化を図ることを目的として「阿蘇市野生動植物保護条例」を制定し、現在、阿蘇市内において12品種（1動物11植物）の希少動植物を保護指定しています。

動物 オオルリシジミ

植物 ツクシフウロ・ヒゴシオン・サクラソウ・
コバキボウシ・ミズチドリ・イブキトラノオ・
リュウキンカ・オグラセンノウ・ヒゴタイ・
ヤツシロソウ・スズラン



▲オグラセンノウ
(写真：熊本県自然保護課提供)

阿蘇市野生動植物保護審議会では、これら希少動植物の盗掘・盗採防止を検討するとともに、上記以外の希少動植物で絶滅の恐れのある動植物の掘り起こしを行っています。

また、監視員による年間を通しての盗掘防止パトロールを実施するなど様々な活動に取り組んでいます。

阿蘇に生息・生育する希少動植物を保護し後世に残していくためにも「観て楽しむ」を原則とし、みんなで阿蘇の自然を守っていきましょう。

〔問い合わせ先〕 農政課林業係 TEL 22-3274

山岳遭難に気をつけよう!

県内で過去5年間に28件の山岳遭難が発生し、阿蘇でも昨年は、2月に阿蘇高岳、5月に南阿蘇での滑落事故があり2人が死亡しています。



<注意事項>

- 余裕ある計画を立て、単独登山は避ける。
- 服装や装備品等は入山前に十分点検し、取り扱いにも慣れておく。
- 経験や技術、体力に合った登山をする。
- 出発前に気象情報を必ず確かめ、無線機等を携行する。携帯電話の場合は予備電池も準備する。

水難事故に十分注意を!

水難事故の発生につながる危険性の高い時期です。十分注意してください。



<注意事項>

- 子どもだけでの水遊びはさせない。
- 危険な場所で遊んでいる子供がいたら注意をする。
- 飲酒しての海水浴はやめる。
- 海水浴や水遊びでは、適度に休憩をとる。
- 浮き輪やロープ等の救命用具を準備しておく。
- 単独での魚釣りなどは避ける。